

## 2016 GuFA ユースリーグ U-13 開催要項

- 1 目的
    - ・将来を担うジュニアユース年代のサッカー技術の向上と健全なる心身の育成を図る。
    - ・プレーヤーズファーストの理念に立ち、心身ともにクリエイティブでたくましい選手を育成する。
    - ・関東ユースリーグ(U-13)入れ替えの群馬県代表チームを決める。
  - 2 主催 公益社団法人群馬県サッカー協会
  - 3 主管 公益社団法人群馬県サッカー協会第三種委員会
  - 4 大会の名称
    - 2016 GuFA ユースリーグ U-13 Kリーグ ※以下Kリーグ  
関東リーグ入りを目指すチームで構成。関東を意識するのでKリーグと命名。
    - 2016 GuFA ユースリーグ U-13 Mリーグ ※以下Mリーグ  
関東リーグ入りは考えず、県内での対戦を楽しみたいチームで構成。
  - 5 会場 ※各リーグ運営委員会にて決定する。
  - 6 期 日 Kリーグ・Mリーグともに 平成28年6月～11月
    - ※ 具体的な会場・日程は、リーグ運営委員会で正式決定する。
    - ※ Mリーグは、基本的に四地区内(北毛、中毛、西毛、東毛)で開催する。  
サッカーチーム数が少ない場合は10月末日までの戦績でブロック内の順位を決定し、11月に決勝トーナメント大会を実施する。
    - ※ 具体的な会場・日程は、リーグ運営委員会で正式決定する。
    - ※ トレセンマッチデーにはリーグ戦を入れない(Kリーグ)
    - ※ 関東大会を群馬県開催する時はリーグ戦より、大会運営業務を優先する。
  - 7 リーグの編成
    - 長期に渡るリーグであること。(4ヶ月～7ヶ月)
    - 力が拮抗したチーム同士の対戦になるよう工夫すること
    - 登録メンバーが全員出場できるよう工夫すること
  - 8 代表者会議
    - Kリーグ 会場: 函南クラブハウス / 19:00～
    - Mリーグ 会場: (四地区ごとに設定) / 19:00～
    - ※ 代表者会議に参加できない場合は、大会に参加できない。
  - 9 参加資格
    - ① 群馬県サッカー協会に第3種登録した加盟チームに所属していること。  
平成15年、2003年1月1日以降に生まれた選手であること
    - ② 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一クラブ内の別のチームの所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。  
なお、本項の適応対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適応対象外とする。
    - ③ Mリーグはチーム事情でU-13年代が11人に満たない場合はU-14の参加も認める。
  - 10 複数チームの参戦を認める。(リーグ運営に支障をきたさないこと。)
  - 11 参加料 Kリーグ 7000円 Mリーグ 7000円
  - 12 参加申込 5/20 (金) 〆切り
    - 所定の申込用紙に必要事項を記入し、FAXかe-mailで送る。
    - 参加料を県協会口座に振り込む
    - Kリーグ 担当者(佐久間) e-mail [sakuma@tonan-sc.com](mailto:sakuma@tonan-sc.com)
    - Mリーグ 担当者(樋口) FAX 027-328-2274
    - e-mail [higuchi3038@ted.city.takasaki.gunma.jp](mailto:higuchi3038@ted.city.takasaki.gunma.jp)
    - 参加料 Kリーグ 7000円 Mリーグ 7000円を協会の口座に振り込む
    - 群馬銀行 県庁支店 普通口座 普通 0579434
    - 公益社団法人 群馬県サッカー協会 会長 針谷 章
    - ※ 申込の際の注意 依頼人の欄はチーム名の前に協会事業コード312を付ける。  
(例) 312 カタオカチュウ
- 
- 協会事業コード番号 チーム名

### 13 競技形式

- (1) 11対11で行う。
- (2) 参加チームをブロックに分けリーグ戦を行う。上位2チームが決勝トーナメントへ進出。  
ブロック数は、参加チームにより決定する。
- (3) 順位決定の優先順位は以下の通り
  - ① 勝ち点合計、勝ち3点、引き分け1点、負け0点
  - ② 得失点差
  - ③ 総得点
  - ④ 当該チーム同士の対戦
  - ⑤ 上記項目がすべて同じ場合は同順位で表彰但し、順位決定が必要な場合(入れ替え戦出場など)は決定戦を行う

### 14 競技規定 大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規則による。但し以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) プレーの時間 Kリーグ60分、Mリーグ50分
- (2) 試合ごとの登録選手 30人
- (3) 交代は自由な交代、交代要員は19名
- (4) テクニカルエリア 設置する
- (5) ベンチに入れるのは、交代要員選手及び、試合当日メンバー表に記載されたスタッフ。
- (6) 第4の審判員 おかない
- (7) ロスタイム表示 実施しない
- (8) 本大会期間中に異なる試合で警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
- (9) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。(運営委員会が規律委員会を兼ねる)
- (10) 悪天候等で期日まで(入れ替え戦や順位決定戦)にリーグが消化できなかった場合には、実施できた試合までの勝ち点で順位を決める。

### 15 選手証及びメンバー表

- (1) 選手証を試合当日会場に携帯する。忘れた場合は出場できない。また、チームで忘れた場合は、不戦敗とする。(スコアは0-5)
- (2) メンバー表を試合前に相手チームと交換する。

### 16 その他

- (1) 本リーグは自主運営を基本とする。したがって、運営委員が会場に、はりつくことはしない。  
各対戦カードにおいてホームチームを決定し、会場運営等を担当する。
- (2) 入れ替え戦について
  - ・ Kリーグ優勝チームの次世代は次年度関東ユースリーグU-13(2部)に自動昇格する。
  - ・ Mリーグは入れ替え戦等はなし
- (3) 各チームは会場に於けるマナー注意事項を守る。
- (4) 審判の運営は各チーム有資格審判員を帯同し協力する。割り当てについては運営委員会の際打ち合わせる。
- (5) 試合結果の集約は運営委員会においてリーグ事務局及びブロック責任者を決め、ホームチームの責任者がブロック責任者へ報告。ブロック責任者が取りまとめリーグ事務局に報告する。
- (6) Kリーグ、Mリーグの表彰は両リーグとも1位に賞状